

24

2001.6

LET'S PLAY

Indiaca

Japan Indiaca Association

● (社)日本インディアカ協会

社団法人 日本インディアカ協会

平成13年度事業計画

21世紀を迎え、生涯スポーツの必要性和期待はますます高まっております。この節目の年にあたり、(社)日本インディアカ協会、都道府県インディアカ協会、市町村インディアカ協会が一丸となり、一層の飛躍と充実を図っていかねばなりません。

インディアカクラブから市町村協会へ、市町村協会から都道府県協会へ、都道府県協会から日本協会へ、さらに日本協会から国際協会へと情報・交流のパイプがつながり、国際的スポーツとしての基盤が整備されてまいりました。

一方、日本協会事務局も生涯スポーツの統轄団体である(財)日本レクリエーション協会の支援によって同じビルに移転し、なお一層の支援を期待したいところである。

引き続き平成13年度も、「個人会員の拡大・審判員の充実」を事業の重点目標に位置づけ、この目標を実現させるためには、日本協会をはじめ各都道府県協会、市町村協会、公認審判員の努力は欠くことができないものである。

また、組織づくりについては、今年度中に47都道府県にすべてのインディアカ協会設立を達成したいところであります。

【競技会の開催】

[各種全国大会]

●『第8回(2001)ジャパフレンドシップ インディアカ リーグ マッチ』

・2001年6月10日(日)

東京体育館 128チーム(700名)

(社)日本インディアカ協会の個人会員、公認審判員を対象にして毎年1回開催され、日頃の練習の成果の発表の場として、会員相互の親睦・交流の場として評判の高い大会である。

●『第4回 全日本シニアインディアカ大会』

・2001年9月23日(日)

愛知県豊橋市「豊橋市総合体育館」96チーム(530名)

この大会は、スポーツ振興基金の助成を得て、開催されるもので第4回目となる大会である。

開催地を東と西を交互に設定して、できるだけ大勢の愛好者が参加できるようにしてゆきたい。

20年の歴史の中で、若い世代の台頭と共に、技術、体

力がレベルアップされ、年齢のハンディキャップは、競技に直接影響し、競技する楽しさや喜びを著しく阻害してしまう。従って、シニアの大会を独立させることにより、中高年者のインディアカ愛好者の活動の場をつくる意味がある。

●『第24回全国インディアカ大会』

・2001年10月28日(日)

香川県高松市「高松市民体育館」72チーム(400名)

「第55回全国レクリエーション大会」の中で開催される。

今回は四国4県の中ではインディアカレベルの高い香川県での開催となる。

平成15年には「全国スポーツ・レクリエーション祭」の開催が決まっており、プレ大会の色彩も帯びている。

●『オールジャパンレディースインディアカ大会』

・2001年9月30日(日)

大阪市「大阪府立体育会館」84チーム(460名)

●『第14回全国スポーツ・レクリエーション祭』

・2001年11月10日(土)～11月13日(火)

三重県四日市市「四日市市中央緑地公園体育館」

48チーム(480名)

●『01 オールジャパンインディアカ大会』

・未定

[ブロック大会]

●『北海道・東北ブロックインディアカ大会』

・2001年9月22日(土)～23日(日)

青森県

●『関東ブロックインディアカ大会』

・2001年11月25日(日)

群馬県子持村体育館 96チーム(500名)

●『東海・北陸ブロックインディアカ大会』

・2001年6月24日(日)

石川県河北郡「七塚町河北台県民体育館」

60チーム(300名)

●『中・四国ブロックインディアカ大会』

・2001年6月24日(日)

愛媛県西条市総合体育館 96チーム(530名)

●『関西ブロックインディアカ大会』

・2001年12月2日(日)

和歌山市「和歌山ビッグホエール」96チーム(530名)

- 『九州・沖縄ブロックインディアカ大会』
 ・2001年5月26日(土)～27日(日)
 長崎県島原市「島原復興アリーナ」96チーム(530名)

【国際交流事業】

2000年5月26日にベルリン市郊外のマーローに於いて、設立総会が開催され、「国際インディアカ協会」(英語名: International Indiacca Assotiation)、略称 IIA が設立された。加盟国は、ドイツ、スイス、スロヴァキア、エストニア、ブラジル、日本の6カ国となった。そして初代会長には、エストニアのヴィクトル・サーロン氏が選出され、組織が軌道に乗るまでは、国際協会事務局は会長の下に置くことになり、事務局長を会長が兼務することが承認された。

本年は、IIA の初めての事業として「1st World Championships Indiacca」がエストニアのタルトゥ市で開催される。

日本からも代表選手を派遣する予定になっている。

〈大会期間〉: 2001年8月17日(金)～8月19日(日)

〈派遣期間〉: 8/15に成田を出発し、8/16公式練習、8/17開会式、シニアの部予選、8/18一般の部予

選、8/19シニアの部決勝と一般の部決勝、終了後閉会式、8/20タルトゥ市の市内観光、8/21帰国、8/22成田着 (6泊8日)

〈大会内容〉: シニア女子の部、シニア男子の部、シニア混合の部(男女共40歳以上)

一般の部女子、一般の部男子、一般の部混合

〈派遣人数〉: シニアの部(男子 7名、女子 7名)

一般の部(男子 7名、女子 7名)

役員 2名 合計 30名

本年は、国際交流の受け入れの年に当たっており、初めてエストニアのナショナルチームを迎えることになった。受け入れの内容は下記の通りである。

〈期 間〉: 2001年7月13日(金)～19日(木)
(6泊7日)

〈人 数〉: 男子 6名、女子 6名 合計 12名

〈プログラム〉: 関東地区インディアカ協会代表チームによる大会の開催(7/15)

千葉県インディアカ協会所属チームとの交流大会(7/14)

東京都インディアカ協会所属チームとの交流大会(7/17)

その他市内観光やホームステイを行い交流を深める。

『第1回インディアカ世界選手権大会参加』へのお誘い

INTERNATIONAL INDIACCA ASSOCIATION (国際インディアカ協会) が設立され、2000年はインディアカにとって記念すべき年になりました。

迎えて2001年は、ヨーロッパをはじめ、世界各国にインディアカの存在をアピールし、スポーツとしてのインディアカの地位を高める年であります。

国際インディアカ協会の最初の事業が「1st World Championships in Indiacca」であります。

今回の大会はバルト3国の一番北側に位置するエストニアで開催され、ドイツをはじめ6カ国の参加が予定されています。

大会の特徴としては、一般シニアの部(男女とも40歳以上)の2部制となっており、幅広い層の選手が参加でき楽しめるように配慮されています。

諸外国の技術やインディアカに対する考え方を学んだり、国際的なマナーを身につけるまたとない素晴らしい機会でもあります。

皆さんの参加をお待ちしております。

旅 程 表

	月日	都市	発着時間	交通機関	スケジュール	食事
1	8/15 (水)	東京(成田) タリン タルトゥ	発着 午前 午後 夜 深夜	航空便 専用バス	航空便にてタリンへ (途中、ヨーロッパ内にて乗り継ぎ) 専用バスにてタルトゥへ (タルトゥ 泊)	【 【+ 【
2	8/16 (木)	タルトゥ	滞在		練習・自由行動 (タルトゥ 泊)	【 【 【
3	8/17 (金)	タルトゥ	滞在		1st World Championships in Indiacca (第1回世界選手権大会) 10:00～16:45 男子・女子(40歳以上の部) 17:30～21:00 混合(40歳以上の部) (タルトゥ 泊)	【 【 【
4	8/18 (土)	タルトゥ	滞在		1st World Championships in Indiacca (第1回世界選手権大会) 09:00～15:45 男子・女子 16:00～19:30 混合 (タルトゥ 泊)	【 【 【
5	8/19 (日)	タルトゥ	滞在		1st World Championships in Indiacca (第1回世界選手権大会) 10:00～16:45 各競技の決勝戦 19:00～ パーティー (タルトゥ 泊)	【 【 【
6	8/20 (月)	タルトゥ タリン	発着 午前	専用バス	専用バスにてタリンへ タリン到着後、自由行動 (タリン 泊)	【 【 【
7	8/21 (火)	タリン	発	午後 航空便	航空便にて東京へ(ヨーロッパ内にて乗り継ぎ) (機中泊)	【 【 【
8	8/22 (水)	東京(成田)	着 午前		着後: 入国通関手続き、解散	【+ 【 【

■旅行期間: 2001年8月15日(水)～22日(水)

■旅行代金: 298,000円

■募集人員: 30名(最小催行人員: 20名)

■申込締切り日: 2001年6月21日(月)

■利用予定航空会社: スカンジナビア航空、フィンランド航空

■利用予定ホテル:

タルトゥ/HOTEL I HASTE

タリン/HOTEL SUSI

お問い合わせ: 千代田区三崎町2-20-7 水道橋西口会館7階

Tel.03-3521-2801 FAX.03-3512-2802

「インディアカ競技規則」改訂される

足かけ3年にわたって検討してまいりました「インディアカ競技規則」が平成13年3月26日に開催されました本協会の平成12年度第3回理事会において最終討議がなされ、新しい競技規則が制定されました。

ここではページ数にも限りがあり、全文を掲載できませんので主な改定項目だけお知らせいたします。
現在、新ルールブックの制作を急いでおり、5月下旬には出版できるよう鋭意取り組んでおります。

★インディアカ競技規則改定の要点

インディアカの競技水準が高くなり、体格・体力に優れた若い世代の競技者も目立ってきた今日、インディアカは相手と競技し、勝敗を競うスポーツであることを再認識するとともに、インディアカのもつ楽しさの原点に立ち帰り、ともに参加して交流する楽しさや自己を表現する喜びなど、人間的に豊かで多面的な価値をあらためて追求していくことをねらいに、次のとおり競技規則を改定する。

●今日までの主な問題点

(1) 相手競技者との接触による傷害の多発

アタッカー及びブロッカーがジャンプの着地時に相手側コートに進入し、その時の相手との接触により捻挫、骨折などの傷害が発生している。

(2) 体格・体力の格差によるラリーが続かない単純なゲーム展開

スパイクによるデッドの繰り返しで、「インディアカの楽しさの原点はラリーを長くつづけること」から外れ、ラリーが続かない単純なゲーム展開が多くなってきている。

(3) 競技規則の重要な項目を変更せざるを得ない大会

1日で消化しようとする大会で、参加者に1日楽しんでもらうためにはどうしてもサイドアウトサーブポイント制では時間がかかりすぎて無理があり、ほとんどの大会でラリーポイント制を導入している。

●主な改定点

- (1) 相手競技者とのネット下での接触を防ぐため、センターラインを設置する。
- (2) 技術水準の向上と体格・体力に優れた競技者の増加に伴い、ネットの高さを競技種別毎に設定する。
- (3) チーム編成を容易にするため、チームの競技者を増員する。
- (4) ローテーションの意味をはっきりさせるため、後列競技者のプレーを規制する。
- (5) 日常的に行なわれているラリーポイント制を導入し、サイドアウトサーブポイント制を廃止する。
- (6) ラリーを長く続けるため、ブロックのワンタッチを打球許容回数として数えない。

★インディアカ競技規則の主な改定項目

第1条 コートおよび区画線

第2項 区画線

前文省略～をエンドラインという。両サイドラインの中心を結ぶ直線をセンターラインという。

第2条 ネット

第1項 規格

ネットの丈は76cmから90cm 以下省略

第2項 高 さ

1. 男 子 2.15m
2. 女 子 2.00m
3. 男女混合 2.15m
4. シニア女子 1.85m
5. シニア男女混合 2.00m

第4条 チームの構成

第1項 チーム

2. チームには4名以内の交替競技者を用意することができる。
3. 1チームは交替競技者を含め8名を超えることはできない。

第3項 競技者の義務

4. 競技者は、競技服の胸部または背部に番号を表示する。

第7条 副 審

5. 主審から要求がない場合は、主としてタッチネット、コートアウト、アウトオブポジション、パッシング・ザ・センターラインを判断し、主審を補佐する。
6. 記録員からサーバーの誤りの通告を受けたとき主審を補佐する。

第10条 競技の種別

1. 男子
2. 女子
3. 男女混合
4. シニア女子
5. シニア男女混合
6. 男女混合は、競技中コート内に2～3名の女子競技者がいなければならない。
(シニア男女混合も同じ)
7. シニアは、男女いずれも年齢45歳以上の競技者によって構成されなければならない。

第11条 競技方法

1. 競技は、ラリーポイント制で行なう。

第12条 勝敗の決定

第2項 セットの得点

ラリーポイント制で先に21点得たチームをそのセットの勝者とする。ただし、両チームおのおの20点を得たのちは、2点を勝ち越したチームをそのセットの勝者とする。

第13条 競技の開始およびサービスの選択

第1項 コートおよびサービスの選択

競技の開始に先立ち、両チームの主将はジャンケンを行い、コートを選ぶか最初のサービスを取るかを決める。

第3項 サービス

4. サーバーが、インディアカを打つ際は、両足をエンドライン後方のサービスエリア内の床面に置き、打つ瞬間、両足または片足を地表に置き、且つ、サイドライン外側想像延長線内よりも右半分の床面から踏み出してはならない。

第4項 サービスの失敗

1. インディアカがネットに触れたとき。

第7項 コートアウト

サーバーがインディアカを打った瞬間に競技者がコート外に出ていた場合は反則となる。

第17条 打球

第1項 打球許容回数

チームは、インディアカをネットを越えて相手側コートに返す前3回に限ってこれをプレーすることができる。ただし、ブロックでの接触は打球許容回数として数えないものとする。

第18条 2人の競技者によるプレー

第4項 ブロック

ブロックとは、相手側から飛んでくるインディアカを肘から先の部位を使ってネット近くで阻止するプレーをいう。

1. ブロックは前列の競技者のみ行なうことができる。
3. ブロックに限り、インディアカが1人または2人の競技者に触れた場合でも打球許容回数として数えない。
4. ブロックプレーの後、ブロック競技者が続いてインディアカに触れることは許される。

第19条 後列競技者のアタックプレー

サービスを除く、後列競技者のアタックプレーとは、左右いずれの競技者であっても、インディアカに触れた瞬間、両足が床面から離れて相手側コートに打ち返したプレーをいう。ただし、アンダーハンドで打ち返したプレーについては、その限りではない。

1. 後列競技者のアタックプレーは、インディアカがネット上方の垂直面を通過した瞬間に反則となる。
2. 後列競技者のアタックプレーは相手側コートに入らなければ反則とはならない。

第20条 ネットに関係あるプレー

第7項 パッシング・ザ・センターライン

インプレーの状態にあるとき、競技者が身体のいかなる部分もセンターラインを踏み越え相手側コートに触れた場合は反則となる。

アタックおよびブロック競技者の一連の動作中にセンターラインを踏み越え相手側コートに触れた場合も反則となる。

※以上改訂項目を列挙しましたが、その他の項目については基本的に従来どおりです。

Indiaca Official Rule

インディアカ競技規則

- ・新しい競技規則が「Indiaca Official Rule」として発行されます。
- ・改訂された競技規則を中心にしてハンドシグナルと吹笛・審判の仕方・競技運営の仕方が網羅されています。

A5変形版 38ページ 定価700円（税別）

注文は（財）日本レクリエーション協会サービスセンターまで
（FAX：0120-087409）

●地域協会活動報告●

設立20周年を迎えて

埼玉県インディアカ協会
理事長 宮田 紀 栄

1980年に協会が設立され、20年を迎えました。

20年の間には、いろいろな事がありました。歴代会長を筆頭に会員の協力のもと普及に努力した結果が、登録数3,875名であると思います。

平成13年1月27日、28日に記念大会を行い250チームが参加しました。本来ならば他県のチームに参加を頂きたかったのですが県内の参加希望チームが多数のためお呼びすることができませんでしたことを御理解頂ければ幸いです。27日は、あいにくの大雪の為早めに修了いたしました。28日は、これもメモリアル大会として胸の奥深く残ることでしょう。また、2月18日に記念式典と祝賀会を行い川村皓章会長他、関東ブロックから役員の皆様の出席を頂き、盛大な一日となり感謝申し上げます。

今後、30年、40年と続けていくわけですが、インディアカがこの短い間にこれだけ普及した理由に、解り易いルールと楽しいゲームであることが根拠になっていく原本であると考えます。

若者と高齢者が同一ルールで行え、体力や能力の高い人が有利になっては楽しくありません。皆さん、年齢が高くなっても続けて健康な心身を保ちましょう。

埼玉県で、平成14年に全国レクリエーション大会が行われます。全国の愛好者の皆さん、是非ご参加ください。楽しい楽しい大会を準備してお待ちしています。また、皆様の地域の大会に埼玉県のメンバーが参加したときは、よろしくお願い致します。



●大会報告「スポレク石川」●

スポレク賞

ブロック名	順位	チーム名	都道府県名
第1組	1	ふくちょうちん	山口県
	2	ぎふ長良川	岐阜県
	3	佐賀フレッシュ	佐賀県
第2組	1	香川木太インディーズ10	香川県
	2	藤枝メインズ	静岡県
	3	金剛寺ラッキー	広島県
第3組	1	宇ノ気探検隊	富山県
	2	ヤングこまち	秋田県
	3	富士見スナイパー	滋賀県
第4組	1	フレンドシップス	千葉県
	2	コアラ	熊本県
	3	フレッシュさくら	奈良県
第5組	1	ウイング	福岡県
	2	K・I・R	島根県
	3	三重レインボー	三重県
第6組	1	上所インディアカ	新潟県
	2	徳内パラ〜ず	山形県
	3	野馬追の里はらまち	福島県
第7組	1	湘南いいとこ	神奈川県
	2	山城インディアカ同好会	京都府
	3	前橋倶楽部	群馬県
第8組	1	コスモス	長野県
	2	鹿屋ひまわり	鹿児島県
	3	塩谷町金枝クラブ	栃木県



われらインディアカ仲間

☆板柳町インディアカ協会 「インディアカで町おこし」

私たちは、このほど第2回津軽地区大会を開催し、北海道、岩手県など、県内外から、25チームが出場し、交流を深めました。開会式では、大会マスコットに扮した保育園児の「マメコバチダンス」や、岩木山に伝わる郷土芸能「登山太鼓」などで大会を盛り上げました。試合も熱戦の連続でしたが、サーブ番付団体戦という企画では、予想以上に楽しんでいただけた様です。また婦人会による、まち自慢のお米でのおにぎりやブタ汁を300人分振る舞い、更に賞品や参加賞などにも、町特産品をふんだんに利用したり、地域住民を巻き込んだ画期的なイベントとして、町を挙げて、インディアカの里、リングの里作りに、力を入れています。次の大会は、来年3月10日開催予定で、全国の仲間たちの参加もOKです。冬のリングの里・津軽板柳で一緒にインディアカを、楽しみませんか？



個人会員・公認審判員の有効期限の延長と費用

去る3月26日に開催された「平成12年度第3回理事会及び第2回総会」において、個人会員・公認審判員の有効期限の延長が議案にのぼり、討議の結果、可決され。

主旨としては、毎年3月、4月に更新がどっと押し寄せ、どうしても事務手続きが滞ってしまい、結果手続きの完了が6月、7月になってしまう。

プラスチックカードの耐用年数からしても2年では短すぎるという意見も、寄せられている。また、類似のスポーツ団体も3年から4年という有効期限にしているケースが多い。

従って、現在2年という有効期限を3年に延長し、2年毎に更新しなければならない煩わしさの解消と更新手続きの円滑化を図り、できるだけ早く手続きを完了したいと考える。

なお、費用については2年分を3年分に換算しただけで、値上げはしていない。

新規入会・新規資格取得費用

1) 新規登録者(個人会員・公認審判員) :

2001年6月1日

2) 登録更新者(個人会員・公認審判員) :

2002年3月31日(有効期限)

3) 登録費用

〈個人会員〉入会金: 1,000円
年会費: 3,000円(3年分)
合 計: 4,000円

〈普及審判員A〉入会金: 1,000円
年会費: 3,000円(3年分)
受験料: 500円

認定料: 1,500円

登録料: 1,500円

合 計: 7,500円

〈普及審判員B〉

年会費:

①有効期限が2年6ヶ月以上ある場合 0円

②有効期限が1年6ヶ月以上ある場合 1,000円

③有効期限が6ヶ月以上ある場合 2,000円

④有効期限が5ヶ月以上ある場合 3,000円

受講料: 500円 認定料: 1,500円

登録料: 1,500円 合 計: ①3,500円

②4,500円

③5,500円

④6,500円

〈指導審判員〉

年会費: 普及審判員Bと同じ

受験料: 2,000円 認定料: 2,000円

登録料: 3,000円 合 計: ①7,000円

②8,000円

③9,000円

④10,000円

登録更新費用

〈個人会員〉年会費: 3,000円 合 計: 3,000円

〈普及審判員〉年会費: 3,000円 更新料: 2,300円

合 計: 5,300円

〈指導審判員〉年会費: 3,000円 更新料: 4,500円

合 計: 7,500円

ご注文は必ずこの注文用紙（コピー可）をお使いください。

J I A 会員専用 注文用紙

日本レク協会 サービスセンター行き

ふりがな
お 名 前

J I A
会員番号

ご住所 〒

(電話番号)

以下の商品を注文します。(請求金額は下記定価の10%引きとなります。消費税は別途いただきます。)

商 品 名	定 価	注文数	商 品 名	定 価	注文数
インディアカデラックス	2,400		フェザープロテクター・A (大70・小30・接着剤付)	1,800	
スペア羽根	800		フェザープロテクター・B (大100・接着剤付)	1,800	
インディアカ競技規則(新)	700		フェザープロテクター (大70・小30・接着剤なし)	1,650	

●その他

連絡事項

会員の皆様へ

インディアカ及びスペア羽根が、よりお求めやすくなりました！

◆インディアカ、スペア羽根、及びインディアカ関連商品につきましては、正規価格の10%割引となります。

◆6月より、ご注文の数量にかかわらず、送料が無料となります。

※ただし、スペア羽根のみの注文の場合、2本以上として下さい。

◆送金手数料が無料です。

※商品が届いた際に、請求書と共に同封されている郵便為替用紙を使用すれば送金手数料がかかりません。

◆この方法で注文すると…

※都道府県インディアカ協会の普及活動費の一部が助成されます。

お申し込みお問い合わせは

【お願い】

◎上の注文用紙を使用してFAXか郵便でご注文下さい。この用紙が使用されていないものに関しましては、従来通りの扱いとなりますのでご注意ください。なお、この用紙をコピーしてもかまいません。

◎商品はすべてドイツから直輸入され、常時在庫はありますが、使用日時には余裕をもって発注してくださいませようお願いいたします。

◎FAXは通信料無料のフリーダイヤルで送信してください。

0120-0874-09です。またカタログの請求なども無料です。どうぞご利用ください。

(財)日本レクリエーション協会 サービスセンター まで

〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-20-7 水道橋西口会館内

TEL 03-3265-1335

FAX 0120-0874-09

オハナシ レク

◎営業時間 月～金

9:30～17:30 (土日祭休)

事務局移転のお知らせ

2001年2月1日より(社)日本インディアカ協会事務局を下記に移転いたしましたのでお知らせいたします。

JR水道橋駅西口を出て、徒歩1分の「水道橋西口会館7階」ですので、東京へお出かけの際はお立ち寄り下さい。

・〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-20-7

水道橋西口会館7階

・電話:03-3512-2801 ・FAX:03-3512-2802

・E-mail: JIA @ japan-indiaca.com

・業務時間:09:30～17:30

事務局だより

日本協会のニューフェース

2001年3月に東京YMCA社会体育専門学校を卒業した芳紀20歳の乙女で、4月2日から日本インディアカ協会事務局に勤務しております。

スポーツは大好きで過去にはバレーボールもしていましたが、インディアカはあまり得意ではありません。

元気がいいことと身体が丈夫なことは、人に負けない自信があります。

協会の新しい窓口として、皆さんと明るく接して行けるよう努力したいと思っておりますのでよろしくご指導下さいませようお願いします。

東京都八王子市川口町166-3 塚田康代

